

- 1931 中井英夫「アリス狩り」(高橋康也編『アリスの絵本』(牧神社, 1973年) p. 32-36)
光田亜利夫の名で掲載。以下に再録。
1. 中井英夫『黒鳥の旅もしくは幻想庭園』(潮出版社, 1974年) p. 152-160.
2. 中井英夫『中井英夫作品集』VI・鏡と影(三一書房, 1986年) p. 38-45. 【書誌】 p. 38.
- 1932 中井英夫「名なしの森」(中井英夫『名なしの森』(河出書房新社, 1985年) p. 7-45)
以下に既出。
『文學界』34巻1号, 1980年1月, p. 152-168.
以下に再録。
中井英夫『中井英夫作品集』V・迷宮(三一書房, 1986年) p. 53-80. 【文庫】 p. 112.
- 1933 中井英夫「干からびた犯罪」(『不思議の国のアリス・ミステリー傑作選』(河出書房新社, 1988年, 河出文庫) p. 149-175)
初出は『瑠珀』昭和55年10月(未見)。以下に既出。
1. 中井英夫『名なしの森』(河出書房新社, 1985年) p. 83-114.
2. 中井英夫『中井英夫作品集』V・迷宮(三一書房, 1986年) p. 107-130. 【文庫】 p. 112.
- 1934 長野まゆみ『少年アリス三月うさぎのお茶会へ行く』(河出書房新社, 1992年)
- 1935 西垣通「N氏宅にて」(『ユリイカ』24巻4号通巻 319号, 1992年4月, 特集「ルイス・キャロル」 p. 114-122)
以下に再録。
西垣通『ペシミスティック・サイボーグ 普遍言語機械への欲望』(青土社, 1994年) p. 109-128.
当該収録分のタイトルは、「N氏宅にて ルイス・キャロルと思考機械」。
- 1936 日影文吉「車道のアリス」(高橋康也編『アリスの絵本』(牧神社, 1973年) p. 48-50)
【書誌】 p. 38.
- 1937 広瀬正『鏡の国のアリス』(河出書房新社, 1972年)
以下に再録。
1. 広瀬正『鏡の国のアリス 広瀬正・小説全集4』(河出書房新社, 1977年) p. 5-159.
2. 広瀬正『鏡の国のアリス』(集英社, 1982年, 集英社文庫) p. 5-253. 【絵本】 p. 134; 【書誌】 p. 37; 【文庫】 p. 112.
- 1938 『不思議の国のアリス・ミステリー傑作選』中井英夫他(河出書房新社, 1988年, 河出文庫)
以下の7作品を収録。
1. 海渡英祐「死の国のアリス」(p. 7-51). [1921]